



# これまでの「区民の集い」の取り組み



## 地域安全マップづくり

平成 18 年に行われたモデル事業をきっかけに、地区青少年育成委員会と協働で、平成 19 年から手稲西小学校、平成 20 年から稲穂小学校で「地域安全マップづくり」が行われています。今では、他の学校や児童会館でも活動が広がっています。



## ていぬ活用委員会

手稲区マスコットキャラクター「ていぬ」が、多くの方に愛され積極的に利用してもらえるよう「区民の集い」のもとに設立された任意団体。地域への愛着を深めて、活気あふれる手稲区を実現しようと、「ていぬ」の活用に関する企画・運営や着ぐるみの管理などを行っています。

## =これから=

平成 24 年 12 月に行われた「区民の集い」では、防災について北海道工業大学との連携を深めていくことが話し合われるなど、団体間のつながりがどんどん広がっています。平成 25 年度も引き続き、「安全・安心なまちづくり」のために活動し、より良いまちづくりに取り組んでいきます。

### 平成 17 年 6 月初

◆懇話会（「区民の集い」設立準備）。

### 平成 17 年 6 月末

◆区民の集い設立。

### 平成 18 年 1 月

◆「安全・安心なまちづくり」をテーマに設定し、「防犯」に取り組むことを決定。

◆「みんなで創ろう犯罪のない“ふるさと手稲”宣言」を採択。

◆区連協・郵便局・区で「犯罪のない安心で安全な“ふるさと手稲”づくりに関する覚書」を締結。

### 平成 18 年 8 月

◆講演会「犯罪被害に遭わない子どもと地域」を開催。

◆小学校 2 校をモデルに「地域安全マップづくり」を実施（啓発 DVD 作成）。

### 平成 19 年 9 月

◆講演会「子どもを暴力から守り支えるうえで大人にできること」を開催。

◆「犯罪からじぶんを守ろうハンドブック」を作成。

### 平成 20 年 7 月

◆「犯罪のない安全・安心なまちづくり事業」および地域の取り組みを報告。

◆区制 20 周年記念事業実行委員会設置。

### 平成 20 年 12 月

◆区制 20 周年記念事業を検討（中間報告）。

### 平成 21 年 7 月

◆区制 20 周年記念事業検討・実施状況を報告（意見交換）。

### 平成 21 年 11 月

◆「手稲区区制 20 周年記念事業」を実施。

### 平成 22 年 3 月

◆区制 20 周年記念事業（結果報告）。

◆「ていぬ活用委員会」設置。

### 平成 22 年 7 月

◆これまでの「防犯」に加え、「交通安全」「防災」など幅広く「安全・安心なまちづくり」に取り組むことを決定。

◆参加団体アンケートを実施。

### 平成 23 年 7 月

◆各種講習会や訓練等の行事についても積極的に取り組んでいくことを決定。

### 平成 24 年 6 月

◆「安全・安心なまちづくり」のうち、特に「防災」に重点を置いて取り組むことを決定。

### 平成 24 年 12 月

◆東日本大震災の実例から、防災について学ぶとともに、避難所に対する意識の向上を図ることを目的とした講演会等を実施。



## 防犯見守り活動に関する三者協定

手稲区連合町内会連絡協議会（区連協）、手稲郵便局、手稲区役所の三者間で覚書を締結。これを受けて手稲郵便局では「地域見回り活動」をスタートさせました。「区民の集い」により顔の見える関係を築いたことが活動のきっかけの一つになりました。

## 手稲区区制 20 周年記念事業

平成 21 年 11 月に手稲区誕生 20 年という節目を迎え、区民みんなで「今までのまちづくり」を振り返るとともに、「将来のまちづくり」を考えるきっかけとすることを願い記念事業を実施。手稲区マスコットキャラクターの決定、記念式典の開催、ペットボトルキャップを使ったモザイク画の制作などを行いました。



## 防災に関する講演会・体験会

仙台市から講師を招き、「東日本大震災に学ぶ避難所運営の課題」と題した講演会を実施したほか、机上で避難所運営を模擬体験できる「避難所運営ゲーム（HUG）」の体験会を行いました。これを受け、地域主体で HUG が実施されるなど、各団体が新たな視点から防災に取り組むきっかけになっていきます。